

2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月9日

上場会社名 宝ホールディングス株式会社
 コード番号 2531 URL <https://www.takara.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 睦
 問合せ先責任者 (役職名) 財務・IR部長 (氏名) 宇佐美 昌和
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 075-241-5124

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	265,627	19.8	34,885	3.9	35,517	3.9	19,093	11.4
2022年3月期第3四半期	221,778	7.2	33,589	95.4	34,192	94.6	17,143	85.0

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 45,712百万円 (48.6%) 2022年3月期第3四半期 30,754百万円 (177.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	96.58	
2022年3月期第3四半期	86.71	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	389,505	259,816	53.2
2022年3月期	362,438	224,555	49.8

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 207,221百万円 2022年3月期 180,420百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期				37.00	37.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)				34.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	350,000	16.3	36,800	15.1	37,400	13.5	19,400	6.6	98.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	199,699,743 株	2022年3月期	199,699,743 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	1,995,602 株	2022年3月期	1,995,577 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	197,704,143 株	2022年3月期3Q	197,704,210 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9
(収益認識関係)	10

○第3四半期決算短信補足資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高265,627百万円（前年同期比19.8%増）、売上総利益93,501百万円（同11.3%増）、販売費及び一般管理費58,615百万円（同16.2%増）、営業利益34,885百万円（同3.9%増）、経常利益35,517百万円（同3.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益19,093百万円（同11.4%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[宝酒造]

当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期と比べて、焼酎、清酒は減少したものの、ソフトアルコール飲料、本みりん、原料用アルコール等などは増加いたしました。

以上の結果、宝酒造の売上高は、96,350百万円（前年同期比2.5%増）となりました。売上原価は、原材料や燃料価格の高騰の影響などにより、72,925百万円（同3.9%増）となり、売上総利益は、23,425百万円（同1.6%減）となりました。販売費及び一般管理費は、人件費や運送費、広告宣伝費などの減少により、18,148百万円（同2.8%減）となり、営業利益は、5,276百万円（同2.7%増）となりました。

[宝酒造インターナショナルグループ]

当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期と比べて、英国、米国でウイスキーが引き続き増加し、清酒も増加いたしましたので、海外酒類事業の売上高は増加いたしました。海外日本食材卸事業も、海外の飲食店市場を中心に引き続き好調に推移いたしましたので、増加いたしました。

以上の結果、宝酒造インターナショナルグループの売上高は、99,689百万円（前年同期比35.9%増）となりました。売上原価は、原材料費や商品仕入原価の上昇の影響などもあり、68,854百万円（同37.8%増）となり、売上総利益は、30,835百万円（同31.8%増）となりました。販売費及び一般管理費は、人件費や運送費などが増加し、22,380百万円（同33.5%増）となり、営業利益は、8,454百万円（同27.4%増）となりました。

[タカラバイオグループ]

当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期と比べて、受託が減少したものの、試薬、機器および遺伝子医療が増加いたしました。特に、試薬は一般研究用試薬が増加するとともに、新型コロナウイルス検査関連試薬が、主に国内の感染拡大の影響を受け、増加いたしました。

以上の結果、タカラバイオグループの売上高は、60,206百万円（前年同期比31.9%増）となりました。売上原価は、売上構成の変化等により原価率が上昇し23,771百万円（同105.7%増）となり、売上総利益は、36,434百万円（同6.8%増）となりました。販売費及び一般管理費は、研究開発費などの増加により、17,031百万円（同20.2%増）となり、営業利益は、19,403百万円（同2.6%減）となりました。

[その他]

当第3四半期連結累計期間の売上高は、ワインの輸入販売が引き続き好調に推移したことにより、24,069百万円（前年同期比1.8%増）となりました。売上原価は、20,726百万円（同1.8%増）となり、売上総利益は、3,343百万円（同1.9%増）となりました。販売費及び一般管理費は、運送費などが増加し、1,419百万円（同2.3%増）となり、営業利益は、1,924百万円（同1.6%増）となりました。

品種別販売実績

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	対前年 増減率
品種	金額 (百万円)	金額 (百万円)	(%)
宝酒造			
焼酎	30,116	29,241	△2.9
清酒	10,452	9,858	△5.7
ソフトアルコール飲料	29,019	30,791	6.1
その他酒類	4,206	4,198	△0.2
本みりん	7,320	7,628	4.2
その他調味料	6,685	6,935	3.7
原料用アルコール等	6,200	7,696	24.1
計	94,003	96,350	2.5
宝酒造インターナショナルグループ			
海外酒類	10,365	12,891	24.4
海外日本食材卸	64,148	88,306	37.7
その他	42	2,826	—
グループ内連結消去	△1,184	△4,335	—
計	73,372	99,689	35.9
タカラバイオグループ			
試薬	35,351	52,469	48.4
機器	1,040	1,080	3.9
受託	7,474	4,669	△37.5
遺伝子医療	1,793	1,985	10.7
計	45,659	60,206	31.9
報告セグメント計	213,034	256,246	20.3
その他	23,643	24,069	1.8
セグメント計	236,678	280,315	18.4
事業セグメントに配分していない 収益およびセグメント間取引消去	△14,899	△14,688	—
合計	221,778	265,627	19.8

(注) 1. 販売金額には酒税を含んでおります。

2. 2022年3月期までタカラバイオグループの「試薬」に含めていたGMPグレード(再生医療等製品製造用)の試薬類等の売上高を、第1四半期連結会計期間より「遺伝子医療」に含めております。本表の前第3四半期連結累計期間の実績は、当該変更を反映して組み替えております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は251,746百万円となり、前連結会計年度末に比べ19,422百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が25,478百万円増加し、現金及び預金が6,927百万円減少したことによるものであります。固定資産は137,759百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,644百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が7,281百万円、無形固定資産が927百万円それぞれ増加し、投資その他の資産が564百万円減少したことによるものであります。

以上の結果、総資産は、389,505百万円となり、前連結会計年度末に比べ27,067百万円増加いたしました。

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は68,717百万円となり、前連結会計年度末に比べ10,433百万円減少いたしました。これは主に1年内償還予定の社債が10,000百万円、未払法人税等が3,277百万円それぞれ減少し、未払酒税が3,582百万円増加したことによるものであります。固定負債は60,971百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,240百万円増加いたしました。これは主にリース債務などの固定負債その他が2,420百万円増加したことによるものであります。

以上の結果、負債合計は、129,688百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,193百万円減少いたしました。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は259,816百万円となり、前連結会計年度末に比べ35,260百万

円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益19,093百万円、剰余金の配当7,315百万円により利益剰余金が11,778百万円、為替換算調整勘定が15,523百万円、非支配株主持分が8,459百万円それぞれ増加し、資本剰余金が538百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は53.2%（前連結会計年度末は49.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、最近の業績の動向を踏まえ、2022年11月10日に公表いたしました業績予想を修正しております。

通期の売上高につきましては、前回予想（2022年11月10日公表）に対して、宝酒造が、焼酎や原料用アルコール等で上回り、タカラバイオグループでは、機器や受託が下回るものの、試薬が新型コロナウイルス検査関連試薬の伸長により前回予想を上回る見通しです。宝酒造インターナショナルグループでは前回予想通りとなる見通しです。

利益面では、前回予想に対して、宝酒造、タカラバイオグループが売上高の増加により売上総利益が増加し、営業利益で上回る見通しで、宝酒造インターナショナルグループでは営業利益でほぼ予想通りとなる見通しです。

これにより、グループ全体で売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、前回予想を上回る見通しです。各事業セグメントの予想値の詳細につきましては、「決算短信補足資料」（PAGE 8/13～11/13）をご参照ください。

(通期連結業績予想)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A) (2022年11月10日公表)	百万円 347,000	百万円 35,400	百万円 36,000	百万円 18,900	円 銭 95.60
今回修正予想 (B)	350,000	36,800	37,400	19,400	98.13
増減額 (B-A)	3,000	1,400	1,400	500	—
増減率 (%)	0.9	4.0	3.9	2.6	—
ご参考：前期実績 (2022年3月期)	300,918	43,354	43,230	20,769	105.05

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	80,445	73,518
受取手形及び売掛金	70,260	95,738
商品及び製品	63,172	62,893
仕掛品	2,012	2,392
原材料及び貯蔵品	7,458	7,591
その他	9,422	10,224
貸倒引当金	△449	△613
流動資産合計	232,323	251,746
固定資産		
有形固定資産	79,747	87,028
無形固定資産		
のれん	10,070	11,182
その他	5,290	5,105
無形固定資産合計	15,360	16,288
投資その他の資産		
投資有価証券	29,228	28,967
その他	5,843	5,538
貸倒引当金	△64	△64
投資その他の資産合計	35,006	34,442
固定資産合計	130,114	137,759
資産合計	362,438	389,505
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,973	21,680
短期借入金	5,497	4,911
1年内償還予定の社債	10,000	—
未払酒税	7,172	10,755
未払費用	5,579	5,467
未払法人税等	6,602	3,324
引当金	3,516	2,406
その他	19,809	20,171
流動負債合計	79,151	68,717
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	15,248	15,170
退職給付に係る負債	8,944	8,842
その他	14,537	16,957
固定負債合計	58,730	60,971
負債合計	137,882	129,688

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,226	13,226
資本剰余金	2,499	1,960
利益剰余金	149,933	161,712
自己株式	△1,682	△1,682
株主資本合計	163,976	175,216
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,216	12,184
繰延ヘッジ損益	412	371
為替換算調整勘定	4,330	19,853
退職給付に係る調整累計額	△515	△404
その他の包括利益累計額合計	16,443	32,004
非支配株主持分	44,135	52,594
純資産合計	224,555	259,816
負債純資産合計	362,438	389,505

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	221,778	265,627
売上原価	137,765	172,125
売上総利益	84,013	93,501
販売費及び一般管理費	50,423	58,615
営業利益	33,589	34,885
営業外収益		
受取配当金	573	780
その他	587	609
営業外収益合計	1,161	1,389
営業外費用		
支払利息	243	235
為替差損	—	188
その他	315	334
営業外費用合計	558	757
経常利益	34,192	35,517
特別利益		
固定資産売却益	82	256
受取保険金	100	652
国庫補助金	3,205	63
その他	—	136
特別利益合計	3,388	1,108
特別損失		
固定資産除売却損	123	86
固定資産圧縮損	3,205	63
製品自主回収関連損失	1,563	—
その他	28	64
特別損失合計	4,921	214
税金等調整前四半期純利益	32,658	36,410
法人税、住民税及び事業税	9,309	9,619
法人税等調整額	△50	1,026
法人税等合計	9,258	10,646
四半期純利益	23,400	25,764
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,257	6,670
親会社株主に帰属する四半期純利益	17,143	19,093

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	23,400	25,764
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	628	△32
繰延ヘッジ損益	80	△40
為替換算調整勘定	6,508	19,896
退職給付に係る調整額	136	124
その他の包括利益合計	7,353	19,947
四半期包括利益	30,754	45,712
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,065	34,654
非支配株主に係る四半期包括利益	7,689	11,057

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日 至2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	宝酒造	宝酒造イ ンターナ ショナル グループ	タカラバ イオグル ープ	計				
売上高								
外部顧客への売上高	93,380	73,180	45,659	212,219	9,559	221,778	—	221,778
セグメント間の内部 売上高又は振替高	622	192	0	814	14,084	14,899	△14,899	—
計	94,003	73,372	45,659	213,034	23,643	236,678	△14,899	221,778
セグメント利益	5,136	6,637	19,926	31,700	1,893	33,593	△3	33,589

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、物流事業、ワイン輸入販売などがあります。

2. セグメント利益の調整額△3百万円は、セグメント間取引消去29百万円、事業セグメントに配分していない当社の損益△33百万円です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	宝酒造	宝酒造イ ンターナ ショナル グループ	タカラバ イオグル ープ	計				
売上高								
外部顧客への売上高	95,685	99,541	60,203	255,431	10,195	265,627	—	265,627
セグメント間の内部 売上高又は振替高	664	147	2	814	13,873	14,688	△14,688	—
計	96,350	99,689	60,206	256,246	24,069	280,315	△14,688	265,627
セグメント利益	5,276	8,454	19,403	33,135	1,924	35,059	△173	34,885

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、物流事業、ワイン輸入販売などがあります。

2. セグメント利益の調整額△173百万円は、セグメント間取引消去57百万円、事業セグメントに配分していない当社の損益△231百万円です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	宝酒造	宝酒造インターナショナルグループ	タカラバリオグループ	計		
酒類	93,380	9,033	—	102,414	3,659	106,074
海外日本食材卸	—	64,146	—	64,146	—	64,146
バイオ	—	—	45,659	45,659	—	45,659
その他	—	—	—	—	5,445	5,445
顧客との契約から生じる収益	93,380	73,180	45,659	212,219	9,104	221,324
その他の収益	—	—	—	—	454	454
外部顧客への売上高	93,380	73,180	45,659	212,219	9,559	221,778

(注) 「その他」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「顧客との契約から生じる収益」にワインの輸入販売や貨物の配送サービスなどによる収益を区分しており、「その他の収益」に企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入を区分しております。

当第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	宝酒造	宝酒造インターナショナルグループ	タカラバリオグループ	計		
酒類	95,685	11,237	—	106,923	4,248	111,172
海外日本食材卸	—	88,304	—	88,304	—	88,304
バイオ	—	—	60,203	60,203	—	60,203
その他	—	—	—	—	5,491	5,491
顧客との契約から生じる収益	95,685	99,541	60,203	255,431	9,740	265,171
その他の収益	—	—	—	—	455	455
外部顧客への売上高	95,685	99,541	60,203	255,431	10,195	265,627

(注) 「その他」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「顧客との契約から生じる収益」にワインの輸入販売や貨物の配送サービスなどによる収益を区分しており、「その他の収益」に企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入を区分しております。